

「学生によるミタカ・ミライ研究アワード 2020」申込書

「学生によるミタカ・ミライ研究アワード 2020」において、下記のとおり自らの調査研究を発表したいため、募集要項に基づき応募します。

研究テーマ	三鷹駅をわかりやすくデザインする
-------	------------------

◆応募者（応募代表者）

(フリガナ) クボデラ ナナミ	大学名、学部名、ゼミ名(あれば)
氏名 窪寺 七海	亜細亜大学、都市創造学部 サイトウゼミ

◆共同提案者

氏名(フリガナ)	大学名、学部名、ゼミ名(あれば)
阿部 匠	亜細亜大学、都市創造学部 サイトウゼミ
山下 大輔	亜細亜大学、都市創造学部 サイトウゼミ
小泉 駿	亜細亜大学、都市創造学部 サイトウゼミ
上村 遼	亜細亜大学、都市創造学部 サイトウゼミ

◆研究の動機、テーマに関する考え、研究計画・手法などを、600字以内で記載

大学で学んだまちづくりに関する知識を活かしたいと思ったため、研究の対象に選びました。 三鷹市の未来につながるまちづくりとして私たちが目をつけたのは、三鷹駅周辺の道です。事前にフィールドワークを行った際、駅前の道が細かく分岐していて、商業施設の場所がわかりにくい、道が狭いため街路樹で店の看板が見えない、などの発見がありました。これらの切り口から、三鷹駅に人を呼び込むためのアイデアを提案していこうと考えています。 研究テーマは「三鷹をわかりやすくデザインすること」です。私たちのゼミでは、人の視覚や行動を誘導するデザインに関する研究をしています。誰もが使いやすく、多くの人が訪れる駅になるのか、デザインという観点から研究し、開発の提案をします。手法は、フィールドワークのほかに、マップや公式ホームページ、三鷹市のマスタープランなども活用し、地方のメンバーも参加できるようなものを考えています。大学 3 年間で学んできたことの成果を実際のまちづくりに反映できるよう、誠心誠意取り組んでまいります。
--